

# 道路事業の再評価説明資料

## 〔国道17号 六日町バイパス〕

平成28年11月

北陸地方整備局

# 目 次

1. 事業概要		
(1) 事業の目的	.....	P 1
(2) 計画の概要	.....	P 2
2. 現在に至る経緯	.....	P 3
3. 事業の投資効果		
(1) 便益に係る整備効果		
① 走行時間の短縮	.....	P 4
② 交通事故件数の減少	.....	P 5
(2) その他の効果		
① 雪国観光圏形成による地域活性化	.....	P 6
② 地域間交流活性化による新たな生活圏の形成	.....	P 7
③ 第三次医療施設等へのアクセス向上	.....	P 8
④ 緊急時のリダンダンシーの確保	.....	P 9
4. 費用対効果	.....	P 11
5. 対応方針（原案）	.....	P 12
6. 費用対効果分析実施判定票	.....	P 13
参考資料	.....	P 14

# 1. 事業概要

## (1) 事業の目的

当事業は、

- 市街地部の交通混雑緩和と死傷事故の削減
- 救急医療体制の支援 など
- 道路ネットワーク整備による地域活性化

を目的とし、国道17号の新潟県南魚沼市竹俣みなみうおぬま たけまたから南魚沼市庄之又みなみうおぬま しょうのまたの延長5.1kmについてバイパス整備を行うものである。

【広域図】



【位置図】



写真：湯沢町方面より六日町バイパスを望む

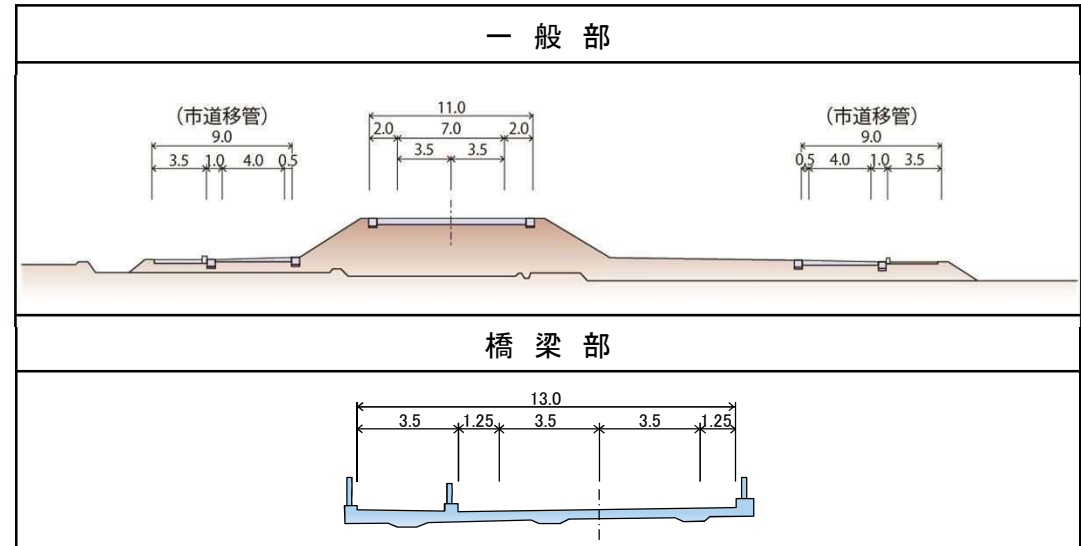
# 1. 事業概要

## (2) 計画の概要

- 事業名：国道17号 六日町バイパス
- 延長：5.1km
- 起終点：(起)新潟県南魚沼市竹俣  
(終)新潟県南魚沼市庄之又
- 都市計画決定：平成5年度
- 事業化：平成6年度
- 全体事業費：約302億円（暫定2車線）
- 平成28年度までの投資額（予定）  
：約182億円（進捗率60%）

【標準横断図】

(単位：m)



【路線図】





## 2. 現在に至る経緯

### 事業の経緯

年 度	主な経緯
平成5年度	都市計画決定
平成6年度	事業化
平成10年度	用地着手
平成12年度	工事着手
平成19年度	みなみうおぬま よ かわ 南魚沼市余川地先 暫定2車線供用（延長0.6km）
平成20年度	事業再評価（指摘事項なし、継続）
平成21年度	みなみうおぬま こぐりやま 南魚沼市小栗山地先 暫定2車線供用（延長0.7km）
平成22、25年度	事業再評価（指摘事項なし、継続）
平成27年度	みなみうおぬま こぐりやま 南魚沼市小栗山地先 暫定2車線供用（延長0.4km）

### 事業の進捗状況

平成28年度末（予定）、金額は税込み

	全体	執行済額	進捗率	残事業費
事業費	約302億円	約182億円	60%	約120億円
うち用地費・補償費	約147億円	約105億円	71%	約42億円

○平成25年度の再評価以降、南魚沼市小栗山地先の延長0.4kmを平成27年10月31日に暫定2車線により供用した。

### 今後の事業展開

○余川地区および小栗山地区の改良工事、竹俣地区の用地買収を進め、早期暫定2車線供用に向けて、引き続き事業を推進する。



写真：湯沢町方面より供用区間を望む



# 3. 事業の効果

## (1) 便益に係る整備効果

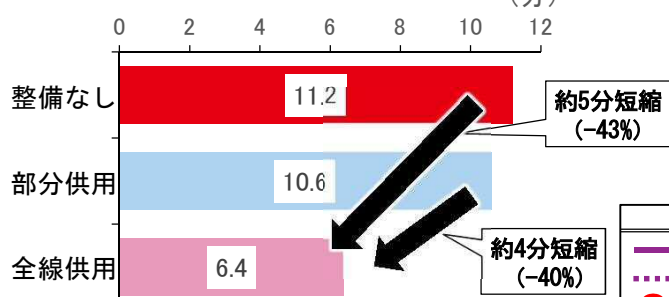
### ① 走行時間の短縮

- 六日町バイパス現道区間は市街地を通過するため旅行速度が低下しており、主要渋滞箇所となっている3つの交差点のほか、20km/h未満の区間が存在する。
- 六日町バイパスの整備により、円滑な走行環境が確保され、走行時間が約5分短縮するとともに、年間約32万人・時間の損失時間削減が期待される。



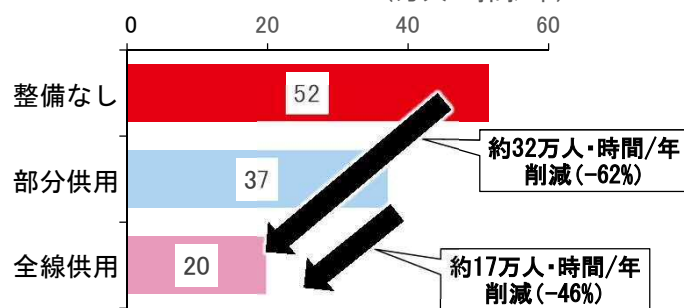
写真：美佐島交差点付近の混雑状況

### ■ 走行時間の短縮（冬期）



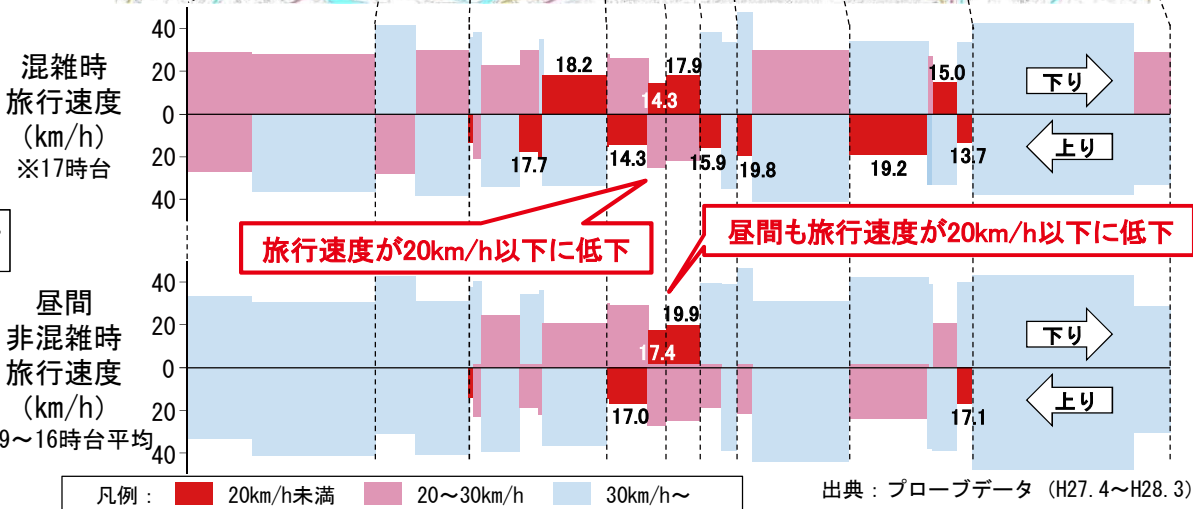
出典：整備なし（H17道路交通センサス）  
 部分供用（プローブデータ（H27.12～H28.3））  
 全線供用（H42将来交通量推計値）

### ■ 渋滞損失時間の削減



出典：整備なし（H17道路交通センサス）  
 部分供用（H22道路交通センサス、  
 プローブデータ（H27.11～H28.3））  
 全線供用（H42将来交通量推計値）  
 集計対象：現道+バイパス

### ■ 区間別の旅行速度



旅行速度が20km/h以下に低下

昼間も旅行速度が20km/h以下に低下

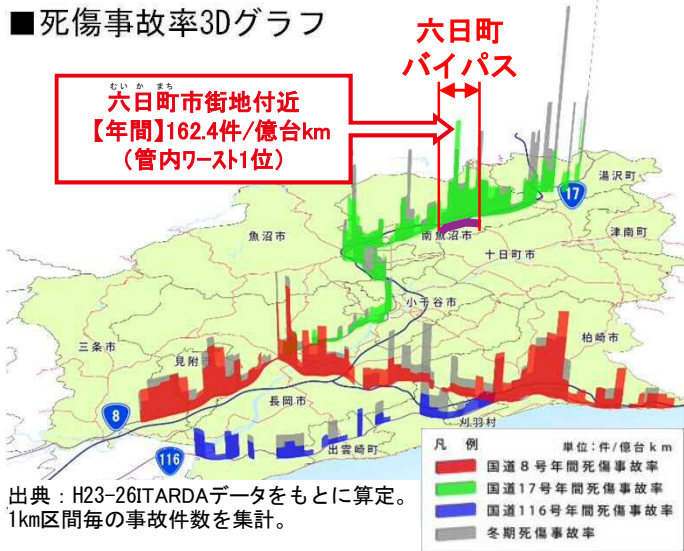


# 3. 事業の効果

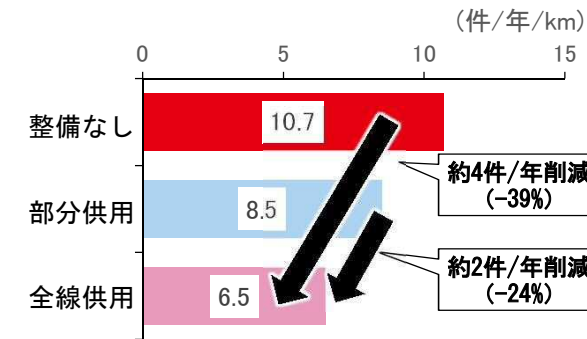
## ②交通事故件数の減少

- 現道の六日町市街地付近の死傷事故率は交差点の区間が多く、長岡国道事務所管内のワースト1位。
- 六日町バイパスの整備により渋滞が緩和されることで、現道区間において年間の事故件数約4件/kmの削減が期待される。

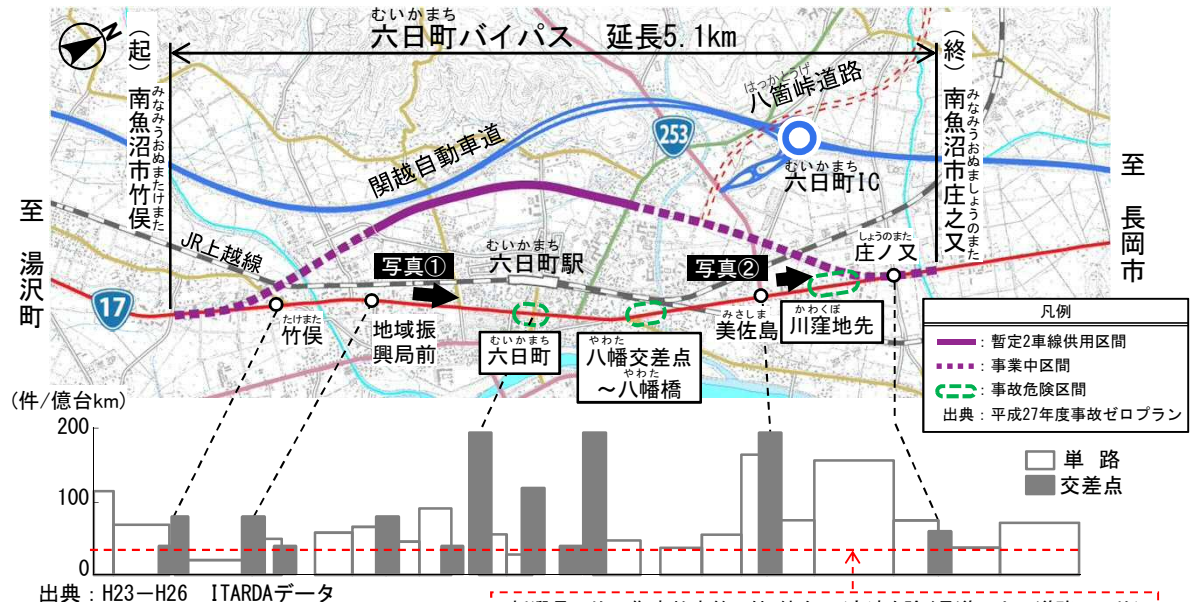
### ■死傷事故率3Dグラフ



### ■死傷事故件数の削減(1kmあたり)



### ■区間別の死傷事故率



写真①: 冬期間の南魚沼市街地の状況



冬期間は雪堤で視界が遮られ、事故発生の危険大

写真②: 川窪地先(事故危険区間)の状況



# 3. 事業の投資効果

## (2) その他の効果

### ①雪国観光圏形成による地域活性化

- 新潟県南部の魚沼地域および群馬県、長野県の県境を接する7市町村は、雪国の自然環境と文化の魅力で国際競争力のある観光圏を目指す、「雪国観光圏整備計画」を推進している。
- 六日町バイパスの整備により、国道17号沿線の主要観光施設へのアクセス性が向上し、一体的な観光圏の形成による地域活性化に寄与することができる。

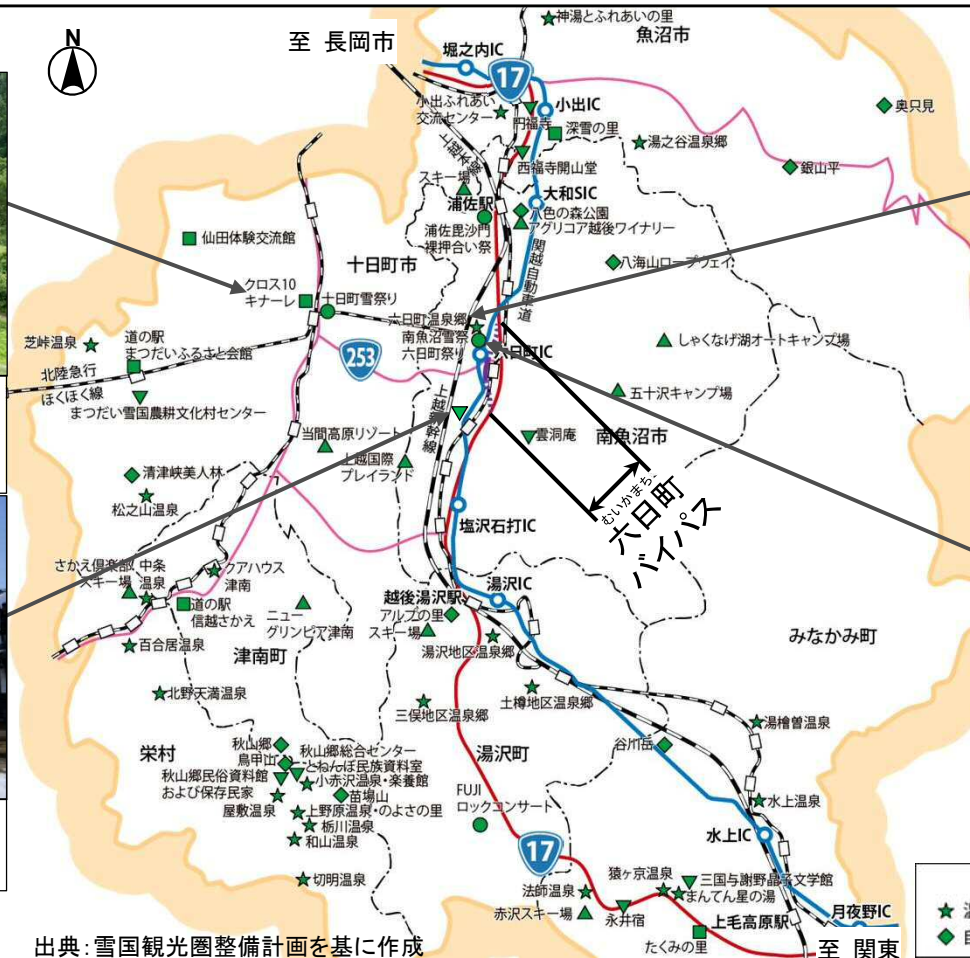
### ■主な観光資源



大地の芸術祭 49万人  
出典：大地の芸術祭ホームページより  
(平成27年度)



ぼくし 牧之通り 9万人  
出典：平成26年度新潟県観光入込客統計



むいかまち 六日町温泉 7万人  
出典：平成26年度新潟県観光入込客統計



みなみうおぬま 南魚沼雪祭 14万人  
出典：平成23年度新潟県観光入込客統計

凡例

★ 温泉	■ 産業観光	▲ 観光レク施設・スキー場
◆ 自然・景観	● まつり・イベント	▼ 名所・旧跡・文化施設



# 3. 事業の投資効果

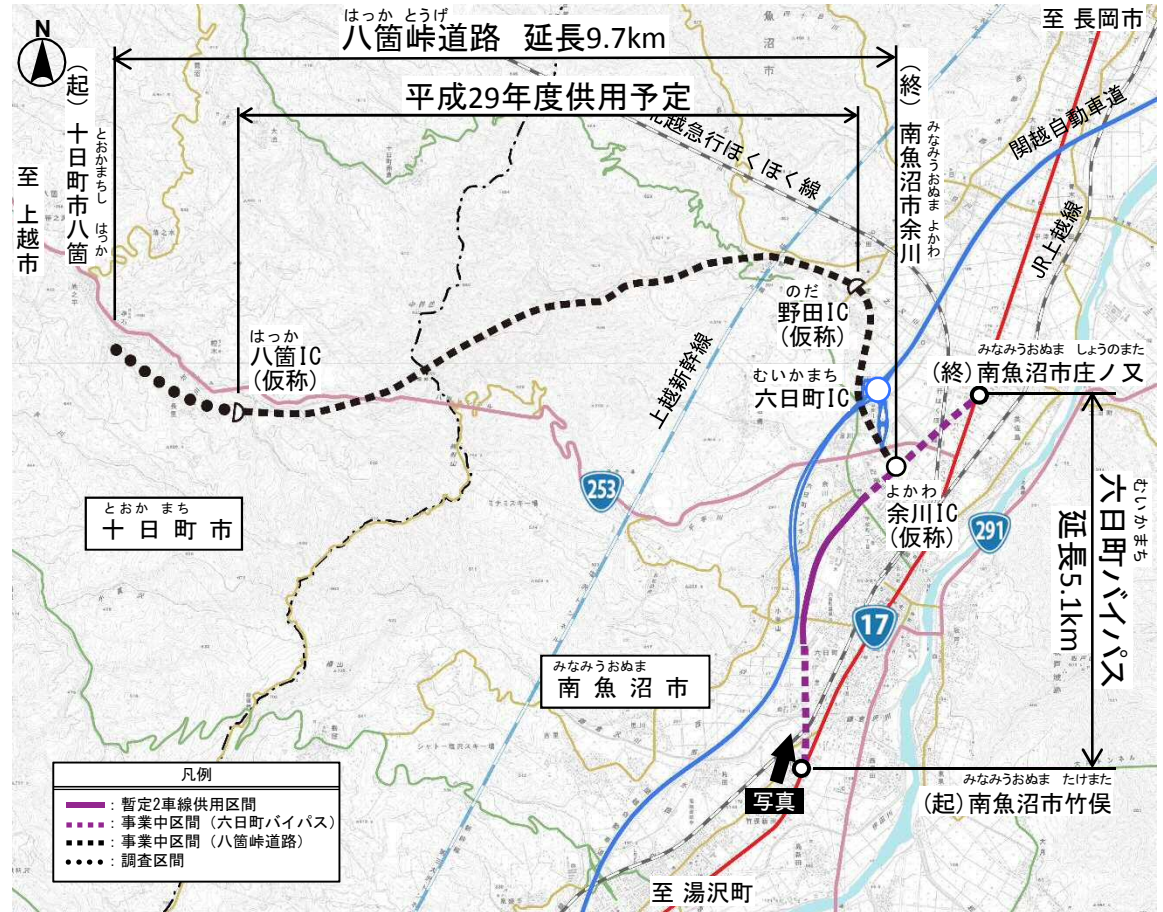
## ②地域間交流活性化による新たな生活圏の形成

- 地域高規格道路「上越魚沼地域振興快速道路」の一部である八箇峠道路は、交通の難所である「八箇峠」の交通障害を解消し、平成29年度に供用し六日町バイパスに接続する予定。
- 六日町バイパスを八箇峠道路と一体的に整備することで、その効果が最大限に発現され、十日町生活圏、南魚沼生活圏の交流活性化や新たな生活圏の形成が期待される。

上越魚沼地域振興快速道路 路線図



国道253号 八箇峠道路 事業概要



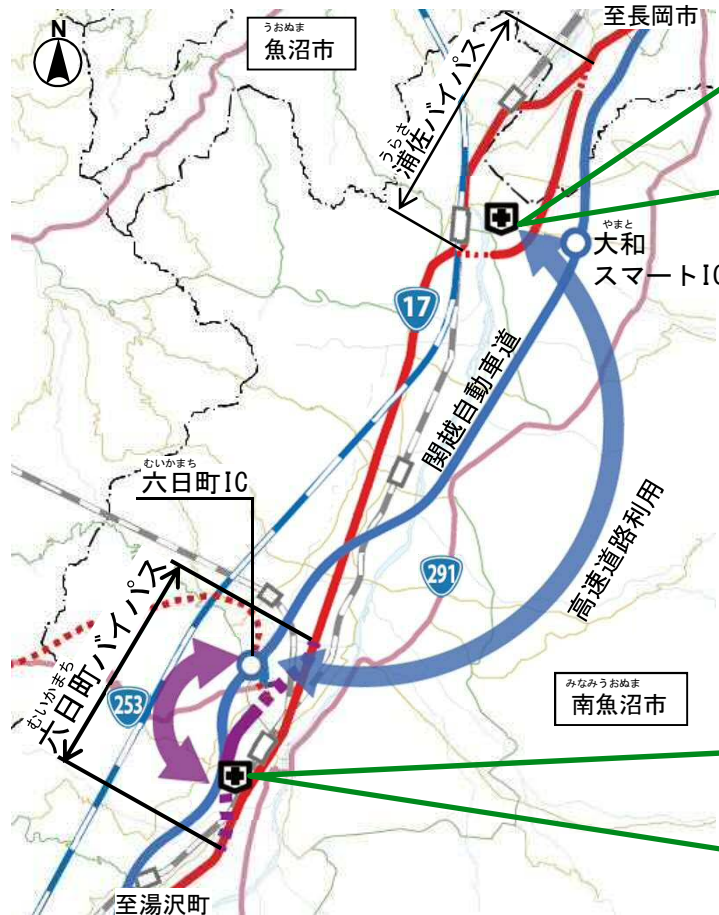
写真：湯沢町方面より六日町バイパスを望む



### 3. 事業の投資効果

#### ③第三次医療施設等へのアクセス向上

- 平成27年11月の南魚沼市民病院開院に合わせ、六日町バイパスが部分供用したことにより、南魚沼市街地を通過する必要がなくなったため病院までの搬送環境が向上するとともに、搬送時間が約4分短縮した。
- 第三次医療施設となる魚沼基幹病院が平成27年6月に南魚沼市に開院。
- 六日町バイパスの全線供用により、南魚沼市民病院から魚沼基幹病院へ転院する際の患者への負担が少なくなり、スムーズな搬送が期待される。



うおぬま  
魚沼基幹病院 H27.6開院

第三次救急や高度医療等地域の拠点的医療を担う

機能分担・連携

みなみうおぬま  
南魚沼市民病院 H27.11開院

初期医療や慢性期・回復期の医療等住民に身近な医療を担う

～ 救急搬送を担う消防署の声 ～

- 南魚沼市民病院から魚沼基幹病院に転院する際に利用している。
- 今までは、交差点が多かったり道路の凸凹があったが、バイパスが整備されたことにより**応急処置がしやすくなった。**
- 現在は**現道との接続が悪い**ため、**早急に国道253号まで供用して欲しい。**

出典：南魚沼市消防本部へのヒアリング結果 (H28. 8)

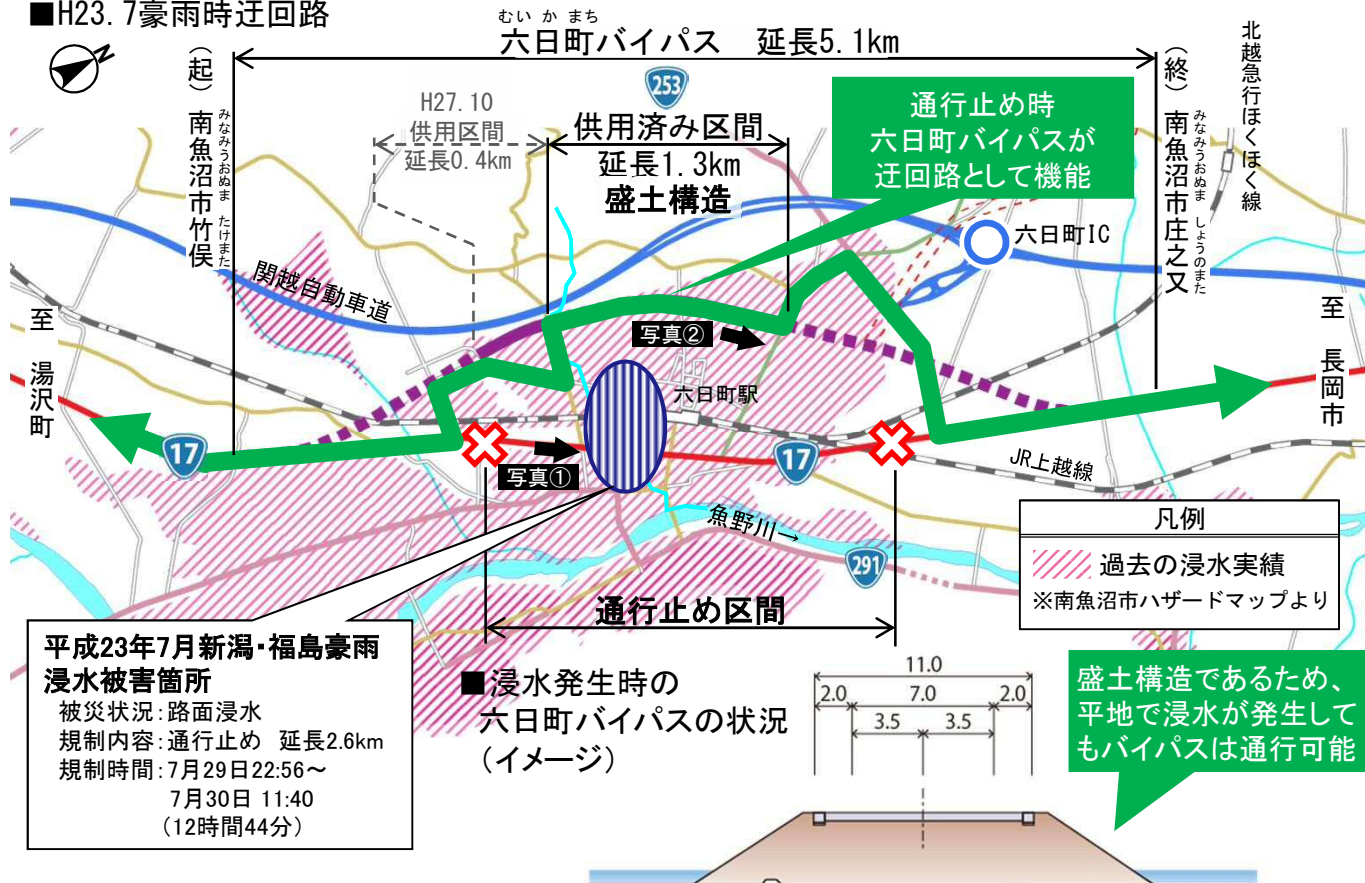


### 3. 事業の投資効果

#### ④緊急時のリダンダンシーの確保

- 国道17号は第1次緊急輸送道路に指定されており、災害時の救急物資輸送等の重要な役割を担っている。
- 六日町バイパスは、新潟県国土強靱化地域計画（平成28年3月）にて、日本海国土軸の形成に必要な道路として位置付けられており、南魚沼市地域防災計画（平成28年9月1日）でも浸水や道路被害の恐れがある区間を迂回するバイパスとして位置付けられている。
- 平成23年7月新潟・福島豪雨により、国道17号南魚沼市六日町地先で浸水による通行止めが発生したが、供用済み区間が代替路として機能し、緊急輸送道路のリダンダンシーを確保することができた。

■H23.7豪雨時迂回路



■写真①：国道17号の浸水状況



■写真②：六日町バイパスの状況



### 3. 事業の投資効果

#### 事業の投資効果等

##### ①雪国観光圏形成による地域活性化(P.6参照)

- ・ 六日町バイパスの整備により、国道17号沿線の主要観光施設へのアクセス性が向上し、一体的な観光圏の形成による地域活性化に寄与することができる。

##### ②地域間交流活性化による新たな生活圏の形成(P.7参照)

- ・ 六日町バイパスを八箇峠道路と一体的に整備することで、その効果が最大限に発現され、十日町生活圏、南魚沼生活圏の交流活性化や新たな生活圏の形成が期待される。

##### ③第三次医療施設等へのアクセス向上(P.8参照)

- ・ 平成27年11月の南魚沼市民病院開院に合わせ、六日町バイパスが部分供用したことにより、南魚沼市街地を通過する必要がなくなったため病院までの搬送環境が向上するとともに、搬送時間が約4分短縮した。
- ・ 六日町バイパスの全線供用により、南魚沼市民病院から魚沼基幹病院へ転院する際の患者への負担が少なくなり、スムーズな搬送が期待される。

##### ④緊急時のリダンダンシーの確保(P.9参照)

- ・ 六日町バイパスは、新潟県国土強靱化地域計画(平成28年3月)にて、日本海国土軸の形成に必要な道路として位置付けられており、南魚沼市地域防災計画(平成28年9月1日)でも浸水や道路被害の恐れがある区間を迂回するバイパスとして位置付けられている。
- ・ 平成23年7月新潟・福島豪雨により、国道17号南魚沼市六日町地先で浸水による通行止めが発生したが、供用済み区間が代替路として機能し、緊急輸送道路のリダンダンシーを確保することができた。

##### ⑤冬期交通障害の解消

- ・ 六日町バイパスの整備により、冬期間における円滑な交通の確保が期待され、安全性・信頼性が向上する。



## 4. 費用対効果

事業名	国道17号 <small>むいかまち</small> 六日町バイパス						
起終点	自:新潟県南魚沼市竹俣 至:新潟県南魚沼市庄之又				延長	5.1km	
事業概要	国道17号 <small>むいかまち</small> 六日町バイパスは、「市街地部の交通混雑緩和と死傷事故の削減」、「道路ネットワーク整備による地域活性化」、「救急医療体制の支援」などを目的とした延長5.1kmのバイパス事業である。						
平成5年度都市計画決定	平成6年度事業化			平成10年度用地着手	平成12年度工事着手		
全体事業費	約302億円	事業進捗率 (平成28年度末予定)	60%	供用済延長	1.7km		
計画交通量	9,400～12,800台/日						
費用対効果 分析結果	B/C		総費用	(残事業)/(全体事業)	総便益	(残事業)/(全体事業)	基準年度
	(事業全体)	0.9		111/364億円		182/312億円	平成28年度
	(残事業)	1.6	事業費: 維持管理費:	92/333億円 19/31億円	走行時間短縮便益: 走行経費減少便益: 交通事故減少便益:	150/258億円 28/47億円 3.2/6.7億円	
感度分析の結果							
(事業全体)	交通量:	(-10%～+10%)	B/C=0.8～0.9	(残事業)	交通量:	(-10%～+10%)	B/C=1.5～1.9
	事業費:	(+10%～-10%)	B/C=0.8～0.9		事業費:	(+10%～-10%)	B/C=1.5～1.8
	事業期間:	(+20%～-20%)	B/C=0.8～0.9		事業期間:	(+20%～-20%)	B/C=1.6～1.7

※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価格を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内容と一致しないことがある。

※費用対効果分析結果及び感度分析の結果の欄に係る数値は平成28年度評価時点。

※費用及び便益額は、10以上：整数止め、10未満：小数1桁止め、1.0以下：小数第2位止めとする。

※便益の算定については、「将来交通需要推計手法の改善について【中間とりまとめ】」に示された第二段階の改善を反映している。

※費用対効果分析結果及び感度分析の結果は小数1桁止め、ただし、四捨五入で1.0となる場合は、1.0以上か以下がわかるように記載。

## 5. 対応方針（原案）

### 事業の必要性等に関する視点

事業を巡る社会経済情勢等の変化	
○平成16年11月に六日町、大和町が南魚沼市として合併し、平成17年10月には塩沢町が編入合併。 ○平成27年度までに小栗山～余川間（延長1.7km）が暫定2車線供用。 ○地域医療の高度化に向けて第三次医療施設「魚沼基幹病院」が平成27年6月に開院。 ○現道区間では、著しい速度低下および渋滞が発生し、南魚沼市街地付近の死傷事故率は長岡国道事務所管内のワースト1位。	
事業の進捗状況	
○事業の進捗状況：用地進捗率71%、事業進捗率60%（平成28年度末予定） 残事業の内容：南魚沼市竹俣～南魚沼市小栗山、南魚沼市余川～南魚沼市庄之又の暫定2車線整備	

### 事業の進捗の見込みの視点

○余川地区および小栗山地区の改良工事、竹俣地区の用地買収を進め、早期全線暫定2車線供用に向けて、引き続き事業を推進する。

### コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

- 建設発生土の有効活用や新技術の活用等により、コスト縮減を図る。
- 現道取付部の立体交差を平面交差に見直すことを検討しコスト縮減を図る。

### 関係する地方公共団体等の意見

- 地域から頂いた主な意見等：南魚沼市などで構成される「一般国道17号六日町バイパス促進対策協議会」から整備促進要望を頂いている。
- 知事の意見：地域の安全・安心確保等のため、事業を継続する必要がある。

### 対応方針（原案）：事業継続

- 国道17号は、東京都から新潟市に至る重要な幹線道路であり、広域的な通過交通や沿線地域間の連携を支える重要な役割を担っている。
- 六日町バイパスは、市街地部の交通混雑緩和と死傷事故の削減、道路ネットワーク整備による地域活性化、救急医療体制の支援など、期待される効果は大きいため事業を継続する。



# 6. 費用対効果分析実施判定票

## 費用対効果分析実施判定票

別添様式

年度: 平成28年度

事業名: 国道17号 六日町バイパス

担当課: 道路計画課

担当課長名: 東 佑亮

※各事業において全ての項目に該当する場合には、費用対効果分析を実施しないことができる。

項目	判定	
	判断根拠	チェック欄
<b>(ア) 前回評価時において実施した費用対効果分析の要因に変化が見られない場合</b>		
<b>事業目的</b>		
・事業目的に変更がない	事業目的に変更がない。	<input checked="" type="checkbox"/>
<b>外的要因</b>		
・事業を巡る社会経済情勢の変化がない 判断根拠例[地元情勢等の変化がない]	地元情勢等の変化がない。	<input checked="" type="checkbox"/>
<b>内的要因&lt;費用便益分析関係&gt;</b> ※ただし、有識者等の意見に基づいて、感度分析の変動幅が別に設定されている場合には、その値を使用することができる。 注)なお、下記2.~4.について、各項目が目安の範囲内であっても、複数の要因の変化によって、基準値を下回ることが想定される場合には、費用対効果分析を実施する。		
1. 費用便益分析マニュアルの変更がない 判断根拠例[B/Cの算定方法に変更がない]	費用便益分析マニュアルの変更がない。	<input checked="" type="checkbox"/>
2. 需要量等の変更がない 判断根拠例[需要量等の減少が10%*以内]	発生集中交通量の減少がない。	<input checked="" type="checkbox"/>
3. 事業費の変化 判断根拠例[事業費の増加が10%*以内]	事業費の増加はない。	<input checked="" type="checkbox"/>
4. 事業展開の変化 判断根拠例[事業期間の延長が10%*以内]	事業期間の延長はない。	<input checked="" type="checkbox"/>
<b>(イ) 費用対効果分析を実施することが効率的でないと判断できる場合</b>		
・事業規模に比して費用対効果分析に要する費用が大きい 判断根拠例[直近3力年の事業費の平均に対する分析費用1%以上] または、前回評価時の感度分析における下位ケース値が基準値を上回っている。	・前回評価時における感度分析の下位ケース値が基準値を下回っている。 平成25年度感度分析の下位値 [全体事業] ・交通量(-10%) B/C=0.8 [残事業] ・交通量(-10%) B/C=1.7 ・事業費(+10%) B/C=0.8 ・事業費(+10%) B/C=1.6 ・事業期間(+20%) B/C=0.8 ・事業期間(+20%) B/C=1.7	<input type="checkbox"/>
前回評価で費用対効果分析を実施している		<input checked="" type="checkbox"/>
以上より、費用対効果分析を実施するものとする。		

# 客觀的評價指標抽出資料

## 【一般国道（二次改築）】

### ● 事業採択時の前提条件を確認するための指標

前提条件	(1) 事業の効率性	● 便益が費用を上回っていること
------	------------	------------------

### ● 事業の効果や必要性を評価するための指標

大項目	中項目	指 標
I. 活力	(1) 円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間（人・時間）及び削減率
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上かつ踏切道の除却もしくは交通改善が期待される
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する
		■ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる
		□ 拠点空港（会社管理空港、国管理空港、特定地方管理空港）、地方管理空港もしくはその他の空港・共用空港へのアクセス向上が見込まれる
	(2) 物流効率化の支援	□ 重要港湾もしくは国際拠点港湾へのアクセス向上が見込まれる
		□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する
	(3) 都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり
		□ 中心市街地内で行う事業である
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km <sup>2</sup> 以下である市街地内での事業である
		□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する
		□ 対象区域が現在連絡道路がない住宅地開発（300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上）への連絡道路となる
	(4) 国土・地域ネットワークの構築	□ 高速自動車国道と並行する自専道（A'路線）としての位置づけ有り
		□ 地域高規格道路の位置づけあり
		□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する（A'路線としての位置づけがある場合）
		□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する
		□ 現道等における交通不能区間を解消する
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する
		■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる
(5) 個性ある地域の形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
	□ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
	■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
	□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	



大項目	中項目	指 標
II. 暮らし	(1) 歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる。 <input type="checkbox"/> 交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される。
	(2) 無電柱化による美しい町並の形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり。 <input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する。
	(3) 安全で安心できる暮らしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる。
III. 安全	(1) 安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる。 <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される。
	(2) 災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2カ箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する。 <input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり。 <input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 <input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する。(A'路線として位置づけがある場合) <input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要ある老朽橋梁における通行規制等が解消される。 <input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する。
IV. 環境	(1) 地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量
	(2) 生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率 <input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率 <input checked="" type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間が夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある。 <input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される。
V. その他	(1) 他のプロジェクトとの関係	<input checked="" type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり。 <input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている。
	(2) その他	<input checked="" type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される。

※○印の指標は定量的な記述により効果を確認する。

□印の指標については定性的又は定量的な記述により効果の有無を確認する。

※●、■は該当する指標を示す。

○再評価実施時点における評価指標該当項目

前提条件

- (1) 事業の効率性
  - B/C=0.9 (事業全体の費用対効果)
  - B/C=1.6 (残事業の費用対効果)

I. 活力

- (1) 円滑なモビリティの確保
  - ・現道等の渋滞損失時間の削減。「P4に詳述」  
(現道+バイパス：整備なし 52万人・時間/年 → 全線供用 20万人・時間/年 削減率 46%)
  - ・現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度が改善。「P4に詳述」
  - ・現道に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在。  
(小出～浦佐～六日町線 運行本数 21本/日、六日町～石打～湯沢線 運行本数 22本/日、
  - ・新幹線停車駅である上越新幹線浦佐駅へのアクセス向上が見込まれる。
- (4) 国土・地域ネットワークの構築
  - ・日常活動圏中心都市へのアクセス向上。  
(塩沢庁舎～六日町中心市街地：整備なし 10.2分→全線供用 7.7分 短縮率25%)
- (5) 個性ある地域の形成
  - ・主要な観光地(上越国際スキー場)へのアクセス向上。  
(関越自動車道六日町IC～上越国際スキー場：整備なし20分 → 全線供用17分 短縮率15%)

II. 暮らし

- (3) 安全で安心できるくらしの確保
  - ・第三次医療施設(魚沼基幹病院)へのアクセス向上。  
(塩沢庁舎～魚沼基幹病院(計画)：整備なし 19分 → 全線供用 17分 短縮率 11%)

III. 安全

- (2) 災害への備え「P9に詳述」
  - ・国道17号は「地震防災緊急事業5ヶ年計画」において第1次緊急輸送道路として位置づけあり。

IV. 環境

- (1) 地球環境の保全
  - ・自動車からのCO2排出量削減。  
(費用便益分析範囲：整備なし 244,915万t-CO2/年 → 全線供用 242,274万t-CO2/年 約2,642万t-CO2/年削減、削減率 1%)
- (2) 生活環境の改善・保全
  - ・自動車からのNOx排出量削減。  
(現道：整備なし 7.3t-NOx/年 → 全線供用 4.6t-NOx/年 2.6t-NOx/年削減 削減率 37%)
  - ・自動車からのSPM排出量削減。  
(現道：整備なし 0.4t-SPM/年 → 全線供用 0.25t-SPM/年 0.25t-SPM/年削減、削減率 38%)
  - ・夜間騒音の低減。  
(現道：整備なし 70dB → 全線供用 67dB 3dB低減)

V. その他

- (1) 他のプロジェクトとの関係「P7に詳述」
  - ・六日町バイパスを八箇峠道路と一体的に整備することで、その効果が最大限に発現され、十日町生活圈、南魚沼生活圈の交流活性化や新たな生活圈の形成が期待される。
- (2) その他
  - ・死傷事故件数の低減。「P5に詳述」  
(現道+バイパス：整備なし 10.7件/年 → 全線供用 6.5件/年 4.2件低減 削減率 39%)



## 費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
国道17号	六日町バイパス	L=5.1Km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
9,400~12,800	2	北陸地方整備局

## ① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成28年度		
単純合計	289億円	79億円	368億円
うち残事業分	111億円	58億円	170億円
基準年における 現在価値 (C)	333億円	31億円	364億円
うち残事業分	92億円	19億円	111億円

## ② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成28年度			
供用年	平成28年度、平成36年度			
単年便益 (初年便益)	6.2億円	0.87億円	0.13億円	7.2億円
基準年における 現在価値 (B)	258億円	47億円	6.7億円	312億円
うち残事業分	150億円	28億円	3.2億円	182億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	0.9
経済的純現在価値（事業全体）	-52億円
経済的内部収益率（事業全体）	3.4%
費用便益比（残事業）	1.6
経済的純現在価値（残事業）	71億円
経済的内部収益率（残事業）	7.6%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析（事業全体を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	9,400~12,800	±10%	0.8~0.9
事業費	289億円	±10%	0.8~0.9
事業期間	30年	±20%	0.8~0.9

⑤ 感度分析（残事業を対象）

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	9,400~12,800	±10%	1.5~1.9
事業費	111億円	±10%	1.5~1.8
事業期間	7年	±20%	1.6~1.7

## 交通状況の変化（全体）

様式-3①

事業名：国道17号 六日町バイパス

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] : 5.1km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	0	11,000	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	0	7.7	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	0.00	14.83	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	①現道 : 4.8km	交通量	[台/日]	14,800	10,600
		走行時間	[分]	8.8	7.8
		走行時間費用	[億円/年]	22.36	14.59
	②国道291号 : 14.9km	交通量	[台/日]	6,100	3,500
		走行時間	[分]	27.5	24.0
		走行時間費用	[億円/年]	30.68	14.41
	③（主）十日町六日町線 : 3.0km	交通量	[台/日]	3,500	1,700
		走行時間	[分]	5.6	4.9
		走行時間費用	[億円/年]	3.75	1.51
	④市道駅裏線 : 1.8km	交通量	[台/日]	3,600	1,200
		走行時間	[分]	3.4	3.4
		走行時間費用	[億円/年]	2.14	0.64
	交通量	[台/日]			
	走行時間	[分]			
	走行時間費用	[億円/年]			
③その他道路合計 : 991.7km	走行時間費用	[億円/年]	648.76	646.59	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 1,021.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	707.69	692.59	15.10

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

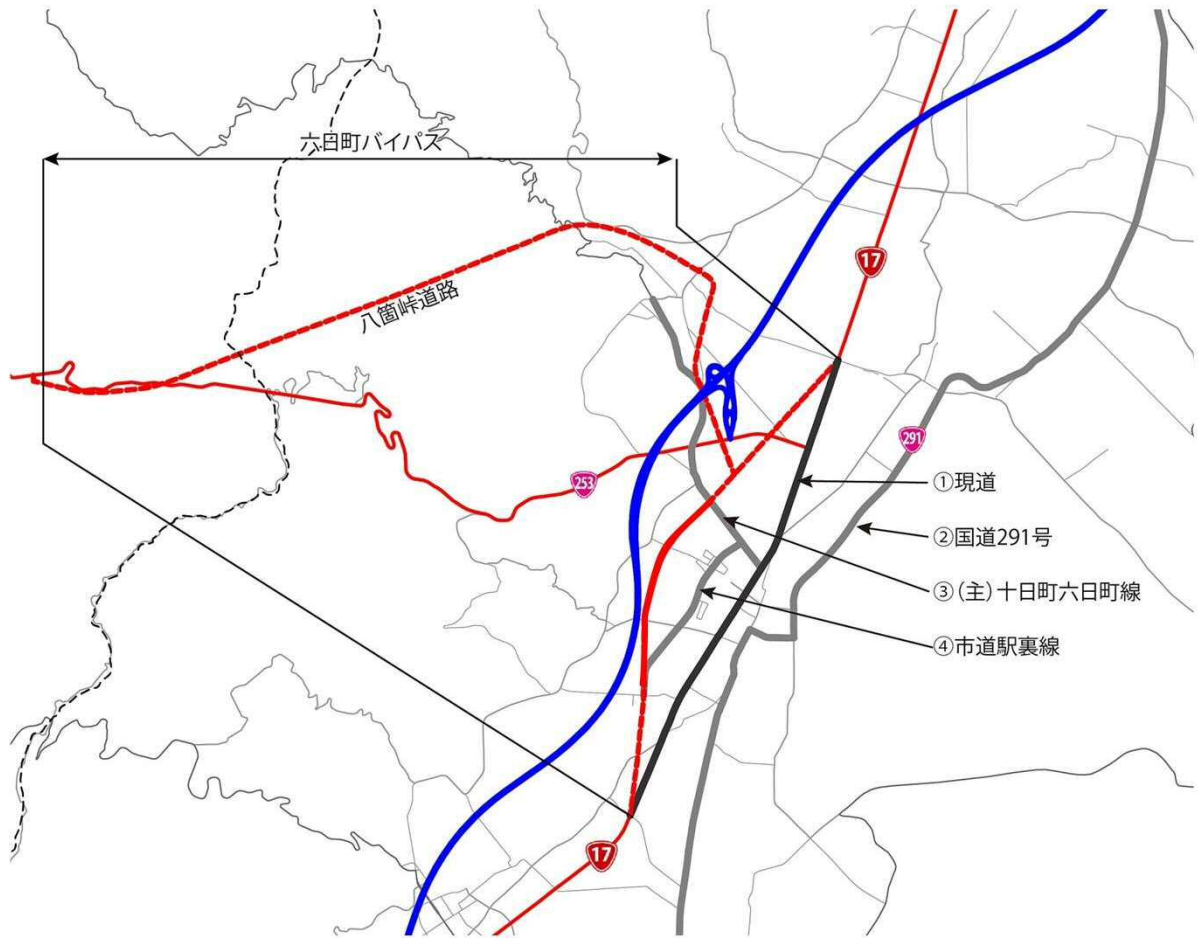
※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。



(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化（残事業）

様式-3①

事業名：国道17号 六日町バイパス

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] : 5.1km	交通量 <sup>※1</sup>	[台/日]	5,600	11,000	
	走行時間 <sup>※2</sup>	[分]	2.1	7.7	
	走行時間費用 <sup>※3</sup>	[億円/年]	2.06	14.83	
②主な周辺道路 <sup>※4</sup>	①現道 : 4.8km	交通量	[台/日]	14,600	10,600
		走行時間	[分]	8.8	7.8
		走行時間費用	[億円/年]	22.13	14.59
	②国道291号 : 14.9km	交通量	[台/日]	5,000	3,500
		走行時間	[分]	25.7	24.0
		走行時間費用	[億円/年]	23.10	14.41
	③(主)十日町六日町線 : 3.0km	交通量	[台/日]	4,200	1,700
		走行時間	[分]	5.6	4.9
		走行時間費用	[億円/年]	4.46	1.51
	④市道駅裏線 : 1.8km	交通量	[台/日]	1,800	1,200
		走行時間	[分]	3.5	3.4
		走行時間費用	[億円/年]	1.08	0.64
		交通量	[台/日]		
		走行時間	[分]		
		走行時間費用	[億円/年]		
③その他道路合計 : 991.7km	走行時間費用	[億円/年]	649.79	646.59	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計 : 1,021.3km	走行時間短縮便益	[億円/年]	702.63	692.59	10.04

※1 : 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

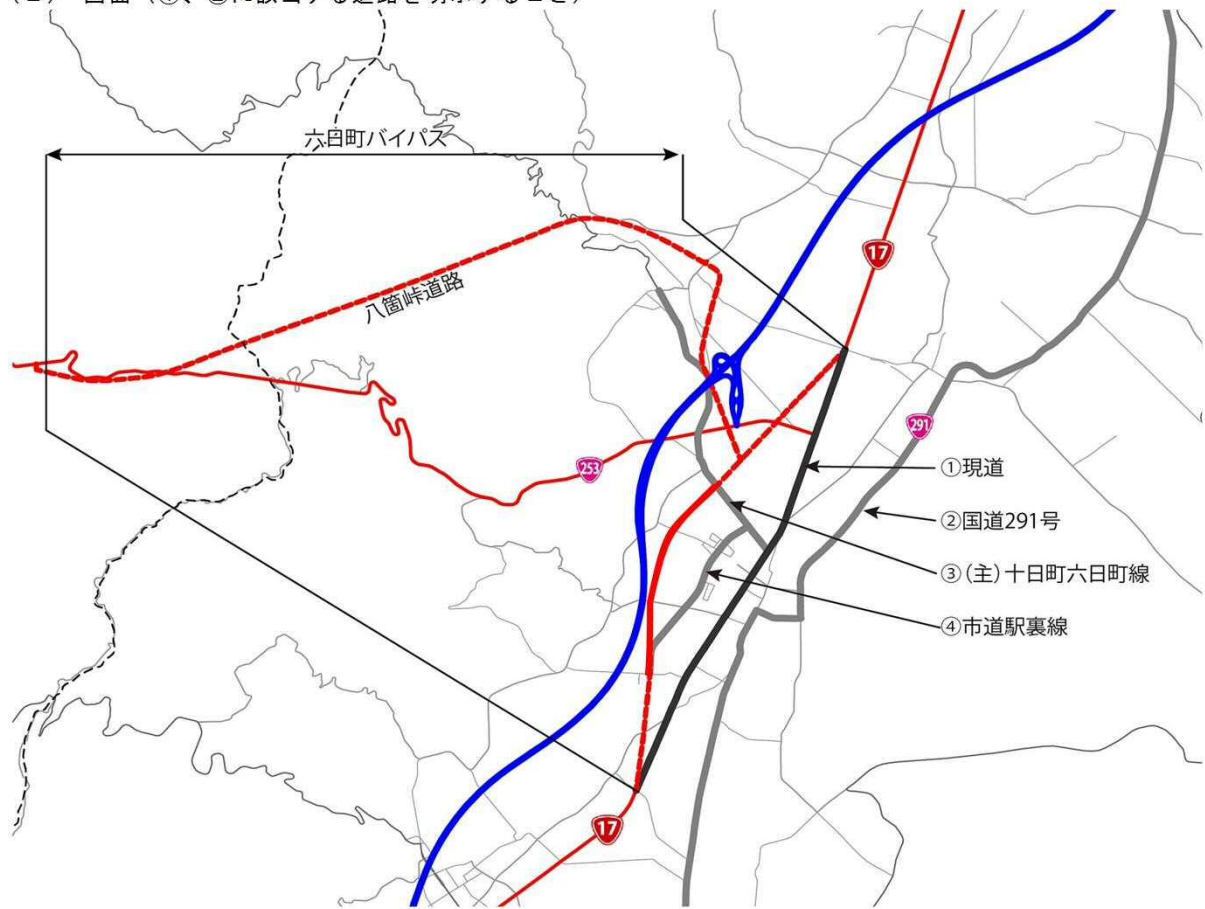
※2 : 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3 : 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4 : 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5 : ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)





## 費用便益分析の条件

事業名: 国道17号 六日町バイパス

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成28年度
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input type="checkbox"/>
	複数時点での推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H17,H42)
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計 いずれかのみ推計の場合 いずれかのみ推計とした理由を記載	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他( )	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ 考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	( )台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由 小規模事業である	<input type="checkbox"/>
	山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他( ) 簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他(最終配分後の交通量とQ-V条件式との関係から設定。 この際、Vminは実態に即した速度で設定。)	<input checked="" type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄	
休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
		採用した休日係数	( ) %
休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数	( ) 日
		採用した通行止め日数の考え方を記載	
とり止め交通を考慮する		<input type="checkbox"/>	
とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載			
冬期交通の影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
	考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数(年あたり)	(125) 日
		採用した冬期日数の考え方を記載	
		降雪が最初に観測された日から最後に観測された日までの冬期日数(125日)及び降雪日数(78日)を考慮	
冬期の走行速度と交通容量の関係			
設定の考え方を記載			
通常期と冬期の速度比(降雪時14%低下、降雪時以外6%低下)を考慮			
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ( )	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
算出根拠を添付すること			
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
算出根拠を添付すること			
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
(考慮の場合、算出根拠を添付すること)			
その他			

(4)

		項目	チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>	
		標準投資パターンを採用	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input type="checkbox"/>	
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載 北陸地方整備局管内直轄路線の実績値から設定		
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>	
	当該道路整備が 行われない場合 の費用	考慮しない		<input checked="" type="checkbox"/>
			考慮する	<input type="checkbox"/>
		考慮する 場合のみ	事業費を考慮	<input type="checkbox"/>
			維持管理費を考慮	<input type="checkbox"/>
			当該道路整備が行われない場合の費用を考慮した理由及び考え方を記載(対策内容、費用等)	
その他				
4. その他				
-----				
-----				
-----				
-----				
-----				
-----				



費用の現在価値算定表(事業全体)

箇所名: 国道17号 六日町バイパス

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

年次	年度	割戻率 4.0%	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純価値	現在価値	単純価値	現在価値
				単価(億円)		延長(km)	
				0.373		5.1	1.90
-22年目	H 6	2.3699	110.8	0.19	0.38		
-21年目	H 7	2.2788	109.9	0.58	1.12		
-20年目	H 8	2.1911	109.5	0.39	0.73		
-19年目	H 9	2.1068	110.4	0.95	1.69		
-18年目	H 10	2.0258	109.9	2.00	3.44		
-17年目	H 11	1.9479	108.4	2.64	4.43		
-16年目	H 12	1.8730	107.2	16.32	26.60		
-15年目	H 13	1.8009	105.7	10.54	16.75		
-14年目	H 14	1.7317	103.8	16.98	26.43		
-13年目	H 15	1.6651	102.3	24.08	36.57		
-12年目	H 16	1.6010	101.0	19.26	28.48		
-11年目	H 17	1.5395	99.6	17.79	25.66		
-10年目	H 18	1.4802	98.7	9.45	13.22		
-9年目	H 19	1.4233	97.6	8.55	11.63		
-8年目	H 20	1.3686	96.8	9.69	12.78		
-7年目	H 21	1.3159	95.6	11.67	14.99		
-6年目	H 22	1.2653	93.7	0.19	0.24		
-5年目	H 23	1.2167	92.1	1.91	2.35		
-4年目	H 24	1.1699	91.3	6.08	7.27		
-3年目	H 25	1.1249	91.1	1.79	2.06		
-2年目	H 26	1.0816	93.3	8.50	9.19		
-1年目	H 27	1.0400	93.3	5.78	6.01		
供用開始年次	H 28	1.0000	93.3	2.35	2.35	0.59	0.59
1年目	H 29	0.9615	93.3	9.37	9.01	0.59	0.57
2年目	H 30	0.9246	93.3	9.41	8.70	0.59	0.55
3年目	H 31	0.8890	93.3	9.41	8.37	0.59	0.53
4年目	H 32	0.8548	93.3	14.96	12.79	0.59	0.51
5年目	H 33	0.8219	93.3	23.26	19.12	0.59	0.49
6年目	H 34	0.7903	93.3	26.54	20.97	0.59	0.47
7年目	H 35	0.7599	93.3	18.52	14.07	0.59	0.45
8年目	H 36	0.7307	93.3			1.76	1.29
9年目	H 37	0.7026	93.3			1.76	1.24
10年目	H 38	0.6756	93.3			1.76	1.19
11年目	H 39	0.6496	93.3			1.76	1.14
12年目	H 40	0.6246	93.3			1.76	1.10
13年目	H 41	0.6006	93.3			1.76	1.06
14年目	H 42	0.5775	93.3			1.76	1.02
15年目	H 43	0.5553	93.3			1.76	0.98
16年目	H 44	0.5339	93.3			1.76	0.94
17年目	H 45	0.5134	93.3			1.76	0.90
18年目	H 46	0.4936	93.3			1.76	0.87
19年目	H 47	0.4746	93.3			1.76	0.83
20年目	H 48	0.4564	93.3			1.76	0.80
21年目	H 49	0.4388	93.3			1.76	0.77
22年目	H 50	0.4220	93.3			1.76	0.74
23年目	H 51	0.4057	93.3			1.76	0.71
24年目	H 52	0.3901	93.3			1.76	0.69
25年目	H 53	0.3751	93.3			1.76	0.66
26年目	H 54	0.3607	93.3			1.76	0.63
27年目	H 55	0.3468	93.3			1.76	0.61
28年目	H 56	0.3335	93.3			1.76	0.59
29年目	H 57	0.3207	93.3			1.76	0.56
30年目	H 58	0.3083	93.3			1.76	0.54
31年目	H 59	0.2965	93.3			1.76	0.52
32年目	H 60	0.2851	93.3			1.76	0.50
33年目	H 61	0.2741	93.3			1.76	0.48
34年目	H 62	0.2636	93.3			1.76	0.46
35年目	H 63	0.2534	93.3			1.76	0.45
36年目	H 64	0.2437	93.3			1.76	0.43
37年目	H 65	0.2343	93.3			1.76	0.41
38年目	H 66	0.2253	93.3			1.76	0.40
39年目	H 67	0.2166	93.3			1.76	0.38
40年目	H 68	0.2083	93.3			1.76	0.37
41年目	H 69	0.2003	93.3			1.76	0.35
42年目	H 70	0.1926	93.3			1.76	0.34

## 費用の現在価値算定表(事業全体)

				維持管理費の単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)	延長(km)	単価(億円)	
箇所名: 国道17号 六日町バイパス				0.373	5.1	1.90	
年次	年度	割引率 4.0%	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価	現在	単価	現在
43年目	H 71	0.1852	93.3			1.76	0.33
44年目	H 72	0.1780	93.3			1.76	0.31
45年目	H 73	0.1712	93.3			1.76	0.30
46年目	H 74	0.1646	93.3			1.76	0.29
47年目	H 75	0.1583	93.3			1.76	0.28
48年目	H 76	0.1522	93.3			1.76	0.27
49年目	H 77	0.1463	93.3	-101.34	-14.83	1.76	0.26
合計				187.81	332.57	78.63	31.14
単純事業費計				289.15		78.63	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

## 費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名: 国道17号 六日町バイパス				維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.371	3.4	1.26	
年次	年度	割引率 4.0%	GDP デフレータ	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-8年目	H 28	1.0000	93.3	0.00	0.00		
-7年目	H 29	0.9615	93.3	9.37	9.01		
-6年目	H 30	0.9246	93.3	9.41	8.70		
-5年目	H 31	0.8890	93.3	9.41	8.37		
-4年目	H 32	0.8548	93.3	14.96	12.79		
-3年目	H 33	0.8219	93.3	23.26	19.12		
-2年目	H 34	0.7903	93.3	26.54	20.97		
-1年目	H 35	0.7599	93.3	18.52	14.07		
供用開始年次	H 36	0.7307	93.3			1.17	0.85
1年目	H 37	0.7026	93.3			1.17	0.82
2年目	H 38	0.6756	93.3			1.17	0.79
3年目	H 39	0.6496	93.3			1.17	0.76
4年目	H 40	0.6246	93.3			1.17	0.73
5年目	H 41	0.6006	93.3			1.17	0.70
6年目	H 42	0.5775	93.3			1.17	0.67
7年目	H 43	0.5553	93.3			1.17	0.65
8年目	H 44	0.5339	93.3			1.17	0.62
9年目	H 45	0.5134	93.3			1.17	0.60
10年目	H 46	0.4936	93.3			1.17	0.58
11年目	H 47	0.4746	93.3			1.17	0.55
12年目	H 48	0.4564	93.3			1.17	0.53
13年目	H 49	0.4388	93.3			1.17	0.51
14年目	H 50	0.4220	93.3			1.17	0.49
15年目	H 51	0.4057	93.3			1.17	0.47
16年目	H 52	0.3901	93.3			1.17	0.46
17年目	H 53	0.3751	93.3			1.17	0.44
18年目	H 54	0.3607	93.3			1.17	0.42
19年目	H 55	0.3468	93.3			1.17	0.40
20年目	H 56	0.3335	93.3			1.17	0.39
21年目	H 57	0.3207	93.3			1.17	0.37
22年目	H 58	0.3083	93.3			1.17	0.36
23年目	H 59	0.2965	93.3			1.17	0.35
24年目	H 60	0.2851	93.3			1.17	0.33
25年目	H 61	0.2741	93.3			1.17	0.32
26年目	H 62	0.2636	93.3			1.17	0.31
27年目	H 63	0.2534	93.3			1.17	0.30
28年目	H 64	0.2437	93.3			1.17	0.28
29年目	H 65	0.2343	93.3			1.17	0.27
30年目	H 66	0.2253	93.3			1.17	0.26
31年目	H 67	0.2166	93.3			1.17	0.25
32年目	H 68	0.2083	93.3			1.17	0.24
33年目	H 69	0.2003	93.3			1.17	0.23
34年目	H 70	0.1926	93.3			1.17	0.22
35年目	H 71	0.1852	93.3			1.17	0.22
36年目	H 72	0.1780	93.3			1.17	0.21
37年目	H 73	0.1712	93.3			1.17	0.20
38年目	H 74	0.1646	93.3			1.17	0.19
39年目	H 75	0.1583	93.3			1.17	0.18
40年目	H 76	0.1522	93.3			1.17	0.18
41年目	H 77	0.1463	93.3			1.17	0.17
42年目	H 78	0.1407	93.3			1.17	0.16
43年目	H 79	0.1353	93.3			1.17	0.16
44年目	H 80	0.1301	93.3			1.17	0.15
45年目	H 81	0.1251	93.3			1.17	0.15
46年目	H 82	0.1203	93.3			1.17	0.14
47年目	H 83	0.1157	93.3			1.17	0.13
48年目	H 84	0.1112	93.3			1.17	0.13
49年目	H 85	0.1069	93.3	-9.04	-0.97	1.17	0.12
合計				102.43	92.06	58.33	19.01
単純事業費計				111.47		58.33	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。



便益の現在価値算定表(全体)

箇所名: 国道17号 六日町バイパス

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (北陸ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)				交通事故減少便益(億円)			合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 28	0.99457	0.98145	0.97310	0.99014	1.0000	93.3	3.72	1.62	0.81	6.15	6.15	0.50	0.21	0.16	0.87	0.87	0.13	0.13	7.16	7.16
1年目	H 29	0.99454	0.98110	0.97236	0.99004	0.9615	93.3	3.70	1.59	0.79	6.08	5.85	0.50	0.21	0.15	0.86	0.83	0.13	0.13	7.07	6.80
2年目	H 30	0.99451	0.98074	0.97157	0.98994	0.9246	93.3	3.68	1.56	0.76	6.01	5.55	0.50	0.21	0.15	0.85	0.79	0.13	0.12	6.99	6.46
3年目	H 31	0.99448	0.98036	0.97074	0.98984	0.8890	93.3	3.66	1.53	0.74	5.93	5.27	0.49	0.20	0.14	0.84	0.75	0.13	0.11	6.90	6.13
4年目	H 32	0.99445	0.97997	0.96986	0.98973	0.8548	93.3	3.64	1.50	0.72	5.86	5.01	0.49	0.20	0.14	0.83	0.71	0.13	0.11	6.81	5.83
5年目	H 33	0.99588	0.98583	0.98106	0.99285	0.8219	93.3	3.63	1.48	0.70	5.81	4.77	0.49	0.19	0.14	0.82	0.67	0.13	0.10	6.76	5.55
6年目	H 34	0.99586	0.98563	0.98070	0.99280	0.7903	93.3	3.61	1.46	0.69	5.76	4.55	0.49	0.19	0.13	0.81	0.64	0.12	0.10	6.70	5.29
7年目	H 35	0.99585	0.98542	0.98032	0.99275	0.7599	93.3	3.60	1.44	0.68	5.71	4.34	0.49	0.19	0.13	0.81	0.61	0.12	0.09	6.64	5.05
8年目	H 36	0.99583	0.98520	0.97992	0.99270	0.7307	93.3	10.26	4.00	1.67	15.92	11.64	1.87	0.68	0.49	3.03	2.22	0.43	0.31	19.38	14.16
9年目	H 37	0.99581	0.98498	0.97951	0.99264	0.7026	93.3	10.21	3.94	1.63	15.79	11.09	1.86	0.67	0.48	3.00	2.11	0.42	0.30	19.21	13.50
10年目	H 38	0.99579	0.98475	0.97908	0.99259	0.6756	93.3	10.17	3.88	1.60	15.65	10.57	1.85	0.66	0.47	2.98	2.01	0.42	0.28	19.05	12.87
11年目	H 39	0.99578	0.98452	0.97864	0.99253	0.6496	93.3	10.13	3.82	1.56	15.51	10.08	1.84	0.65	0.46	2.95	1.91	0.42	0.27	18.88	12.26
12年目	H 40	0.99576	0.98427	0.97817	0.99248	0.6246	93.3	10.08	3.76	1.53	15.38	9.60	1.83	0.64	0.45	2.92	1.82	0.41	0.26	18.71	11.69
13年目	H 41	0.99574	0.98402	0.97768	0.99242	0.6006	93.3	10.04	3.70	1.49	15.24	9.15	1.83	0.63	0.44	2.89	1.74	0.41	0.25	18.54	11.14
14年目	H 42	0.99572	0.98376	0.97717	0.99236	0.5775	93.3	10.00	3.64	1.46	15.10	8.72	1.82	0.62	0.43	2.86	1.65	0.41	0.24	18.37	10.61
15年目	H 43	0.99077	0.99335	1.00200	0.99205	0.5553	93.3	9.91	3.62	1.46	14.99	8.32	1.80	0.61	0.43	2.84	1.58	0.41	0.23	18.24	10.13
16年目	H 44	0.99069	0.99330	1.00200	0.99199	0.5339	93.3	9.81	3.59	1.47	14.87	7.94	1.78	0.61	0.43	2.82	1.51	0.40	0.21	18.10	9.66
17年目	H 45	0.99060	0.99326	1.00200	0.99193	0.5134	93.3	9.72	3.57	1.47	14.76	7.58	1.77	0.60	0.43	2.80	1.44	0.40	0.20	17.96	9.22
18年目	H 46	0.99051	0.99321	1.00199	0.99186	0.4936	93.3	9.63	3.55	1.47	14.65	7.23	1.75	0.60	0.43	2.78	1.37	0.40	0.20	17.83	8.80
19年目	H 47	0.99042	0.99316	1.00199	0.99179	0.4746	93.3	9.54	3.52	1.48	14.53	6.90	1.73	0.60	0.43	2.76	1.31	0.39	0.19	17.69	8.40
20年目	H 48	0.99033	0.99312	1.00198	0.99173	0.4564	93.3	9.44	3.50	1.48	14.42	6.58	1.72	0.59	0.43	2.74	1.25	0.39	0.18	17.55	8.01
21年目	H 49	0.99023	0.99307	1.00198	0.99166	0.4388	93.3	9.35	3.47	1.48	14.31	6.28	1.70	0.59	0.44	2.72	1.20	0.39	0.17	17.42	7.64
22年目	H 50	0.99014	0.99302	1.00198	0.99159	0.4220	93.3	9.26	3.45	1.48	14.19	5.99	1.68	0.58	0.44	2.70	1.14	0.38	0.16	17.28	7.29
23年目	H 51	0.99004	0.99297	1.00197	0.99152	0.4057	93.3	9.17	3.42	1.49	14.08	5.71	1.67	0.58	0.44	2.68	1.09	0.38	0.15	17.14	6.95
24年目	H 52	0.98994	0.99292	1.00197	0.99144	0.3901	93.3	9.08	3.40	1.49	13.97	5.45	1.65	0.57	0.44	2.66	1.04	0.38	0.15	17.00	6.63
25年目	H 53	0.98984	0.99287	1.00196	0.99137	0.3751	93.3	8.98	3.38	1.49	13.85	5.20	1.63	0.57	0.44	2.64	0.99	0.37	0.14	16.87	6.33
26年目	H 54	0.98973	0.99282	1.00196	0.99129	0.3607	93.3	8.89	3.35	1.50	13.74	4.96	1.62	0.57	0.44	2.62	0.95	0.37	0.13	16.73	6.03
27年目	H 55	0.98963	0.99277	1.00196	0.99122	0.3468	93.3	8.80	3.33	1.50	13.62	4.73	1.60	0.56	0.44	2.60	0.90	0.37	0.13	16.59	5.75
28年目	H 56	0.98952	0.99272	1.00195	0.99114	0.3335	93.3	8.71	3.30	1.50	13.51	4.51	1.58	0.56	0.44	2.58	0.86	0.36	0.12	16.46	5.49
29年目	H 57	0.98941	0.99266	1.00195	0.99106	0.3207	93.3	8.61	3.28	1.50	13.40	4.30	1.57	0.55	0.44	2.56	0.82	0.36	0.12	16.32	5.23
30年目	H 58	0.98929	0.99261	1.00194	0.99098	0.3083	93.3	8.52	3.26	1.51	13.28	4.10	1.55	0.55	0.44	2.54	0.78	0.36	0.11	16.18	4.99
31年目	H 59	0.98918	0.99255	1.00194	0.99090	0.2965	93.3	8.43	3.23	1.51	13.17	3.91	1.53	0.55	0.44	2.52	0.75	0.35	0.10	16.05	4.76
32年目	H 60	0.98906	0.99250	1.00194	0.99081	0.2851	93.3	8.34	3.21	1.51	13.06	3.72	1.52	0.54	0.44	2.50	0.71	0.35	0.10	15.91	4.54
33年目	H 61	0.98894	0.99244	1.00193	0.99073	0.2741	93.3	8.25	3.18	1.52	12.94	3.55	1.50	0.54	0.45	2.48	0.68	0.35	0.10	15.77	4.32
34年目	H 62	0.98881	0.99238	1.00193	0.99064	0.2636	93.3	8.15	3.16	1.52	12.83	3.38	1.48	0.53	0.45	2.46	0.65	0.34	0.09	15.64	4.12
35年目	H 63	0.98870	0.99233	1.00193	0.99056	0.2534	93.3	8.06	3.13	1.52	12.72	3.22	1.47	0.53	0.45	2.44	0.62	0.34	0.09	15.50	3.93
36年目	H 64	0.98859	0.99228	1.00193	0.99048	0.2437	93.3	7.97	3.11	1.52	12.60	3.07	1.45	0.53	0.45	2.42	0.59	0.34	0.08	15.36	3.74
37年目	H 65	0.98848	0.99223	1.00193	0.99040	0.2343	93.3	7.88	3.09	1.53	12.49	2.93	1.43	0.52	0.45	2.40	0.56	0.33	0.08	15.23	3.57
38年目	H 66	0.98837	0.99218	1.00193	0.99032	0.2253	93.3	7.79	3.06	1.53	12.38	2.79	1.42	0.52	0.45	2.38	0.54	0.33	0.07	15.09	3.40
39年目	H 67	0.98826	0.99213	1.00193	0.99024	0.2166	93.3	7.69	3.04	1.53	12.26	2.66	1.40	0.51	0.45	2.36	0.51	0.33	0.07	14.96	3.24
40年目	H 68	0.98815	0.99208	1.00193	0.99016	0.2083	93.3	7.60	3.01	1.54	12.15	2.53	1.38	0.51	0.45	2.34	0.49	0.32	0.07	14.82	3.09
41年目	H 69	0.98804	0.99203	1.00193	0.99008	0.2003	93.3	7.51	2.99	1.54	12.04	2.41	1.37	0.51	0.45	2.32	0.47	0.32	0.06	14.69	2.94
42年目	H 70	0.98793	0.99198	1.00193	0.99000	0.1926	93.3	7.42	2.97	1.54	11.93	2.30	1.35	0.50	0.45	2.30	0.44	0.32	0.06	14.55	2.80
43年目	H 71	0.98782	0.99193	1.00193	0.98992	0.1852	93.3	7.33	2.94	1.55	11.82	2.19	1.33	0.50	0.45	2.28	0.42	0.31	0.06	14.42	2.67
44年目	H 72	0.98771	0.99188	1.00193	0.98984	0.1780	93.3	7.24	2.92	1.55	11.71	2.08	1.32	0.49	0.45	2.27	0.40	0.31	0.06	14.28	2.54
45年目	H 73	0.98760	0.99183	1.00193	0.98976	0.1712	93.3	7.15	2.89	1.55	11.60	1.99	1.30	0.49	0.46	2.25	0.38	0.31	0.05	14.15	2.42
46年目	H 74	0.98749	0.99178	1.00193	0.98968	0.1646	93.3	7.06	2.87	1.55	11.49	1.89	1.28	0.49	0.46	2.23	0.37	0.31	0.05	14.02	2.31
47年目	H 75	0.98738	0.99173	1.00193	0.98960	0.1583	93.3	6.97	2.85	1.56	11.38	1.80	1.27	0.48	0.46	2.21	0.35	0.30	0.05	13.88	2.20
48年目	H 76	0.98727	0.99168	1.00193	0.98952	0.1522	93.3	6.88	2.82	1.56	11.27	1									

便益の現在価値算定表(残事業)

箇所名: 国道17号 六日町バイパス

年次	年度 (基準年) H28	総走行台キロの年次別伸び率 (北陸ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)				交通事故減少便益(億円)			合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	貨物車類	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 36	0.99583	0.98520	0.97992	0.99270	0.7307	93.3	7.03	2.65	0.89	10.56	7.72	1.29	0.45	0.24	1.99	1.45	0.23	0.16	12.78	9.34
1年目	H 37	0.99581	0.98498	0.97951	0.99264	0.7026	93.3	7.00	2.61	0.87	10.48	7.36	1.29	0.45	0.23	1.97	1.38	0.22	0.16	12.67	8.90
2年目	H 38	0.99579	0.98475	0.97908	0.99259	0.6756	93.3	6.97	2.57	0.85	10.39	7.02	1.28	0.44	0.23	1.95	1.32	0.22	0.15	12.56	8.49
3年目	H 39	0.99578	0.98452	0.97864	0.99253	0.6496	93.3	6.94	2.53	0.83	10.30	6.69	1.28	0.43	0.22	1.93	1.26	0.22	0.14	12.46	8.09
4年目	H 40	0.99576	0.98427	0.97817	0.99248	0.6246	93.3	6.91	2.49	0.81	10.22	6.38	1.27	0.43	0.22	1.92	1.20	0.22	0.14	12.35	7.71
5年目	H 41	0.99574	0.98402	0.97768	0.99242	0.6006	93.3	6.88	2.45	0.80	10.13	6.08	1.26	0.42	0.21	1.90	1.14	0.22	0.13	12.24	7.35
6年目	H 42	0.99572	0.98376	0.97717	0.99236	0.5775	93.3	6.85	2.41	0.78	10.04	5.80	1.26	0.41	0.21	1.88	1.09	0.22	0.12	12.14	7.01
7年目	H 43	0.99077	0.99335	1.00200	0.99205	0.5553	93.3	6.79	2.39	0.78	9.96	5.53	1.25	0.41	0.21	1.87	1.04	0.21	0.12	12.05	6.69
8年目	H 44	0.99069	0.99330	1.00200	0.99199	0.5339	93.3	6.73	2.38	0.78	9.89	5.28	1.24	0.41	0.21	1.85	0.99	0.21	0.11	11.95	6.38
9年目	H 45	0.99060	0.99326	1.00200	0.99193	0.5134	93.3	6.66	2.36	0.78	9.81	5.04	1.22	0.41	0.21	1.84	0.95	0.21	0.11	11.86	6.09
10年目	H 46	0.99051	0.99321	1.00199	0.99186	0.4936	93.3	6.60	2.35	0.78	9.73	4.80	1.21	0.40	0.21	1.83	0.90	0.21	0.10	11.77	5.81
11年目	H 47	0.99042	0.99316	1.00199	0.99179	0.4746	93.3	6.54	2.33	0.79	9.65	4.58	1.20	0.40	0.21	1.81	0.86	0.21	0.10	11.67	5.54
12年目	H 48	0.99033	0.99312	1.00198	0.99173	0.4564	93.3	6.47	2.31	0.79	9.57	4.37	1.19	0.40	0.21	1.80	0.82	0.21	0.09	11.58	5.28
13年目	H 49	0.99023	0.99307	1.00198	0.99166	0.4388	93.3	6.41	2.30	0.79	9.50	4.17	1.18	0.39	0.21	1.78	0.78	0.20	0.09	11.49	5.04
14年目	H 50	0.99014	0.99302	1.00198	0.99159	0.4220	93.3	6.35	2.28	0.79	9.42	3.97	1.17	0.39	0.21	1.77	0.75	0.20	0.09	11.39	4.81
15年目	H 51	0.99004	0.99297	1.00197	0.99152	0.4057	93.3	6.28	2.27	0.79	9.34	3.79	1.15	0.39	0.21	1.76	0.71	0.20	0.08	11.30	4.58
16年目	H 52	0.98994	0.99292	1.00197	0.99144	0.3901	93.3	6.22	2.25	0.79	9.26	3.61	1.14	0.39	0.21	1.74	0.68	0.20	0.08	11.21	4.37
17年目	H 53	0.98984	0.99287	1.00196	0.99137	0.3751	93.3	6.16	2.23	0.79	9.19	3.45	1.13	0.38	0.21	1.73	0.65	0.20	0.07	11.11	4.17
18年目	H 54	0.98973	0.99282	1.00196	0.99129	0.3607	93.3	6.09	2.22	0.80	9.11	3.29	1.12	0.38	0.21	1.72	0.62	0.20	0.07	11.02	3.97
19年目	H 55	0.98963	0.99271	1.00196	0.99122	0.3468	93.3	6.03	2.20	0.80	9.03	3.13	1.11	0.38	0.22	1.70	0.59	0.19	0.07	10.92	3.79
20年目	H 56	0.98952	0.99272	1.00195	0.99114	0.3335	93.3	5.97	2.18	0.80	8.95	2.99	1.10	0.37	0.22	1.69	0.56	0.19	0.06	10.83	3.61
21年目	H 57	0.98941	0.99266	1.00195	0.99106	0.3207	93.3	5.91	2.17	0.80	8.87	2.85	1.09	0.37	0.22	1.67	0.54	0.19	0.06	10.74	3.44
22年目	H 58	0.98929	0.99261	1.00194	0.99098	0.3083	93.3	5.84	2.15	0.80	8.80	2.71	1.07	0.37	0.22	1.66	0.51	0.19	0.06	10.64	3.28
23年目	H 59	0.98918	0.99255	1.00194	0.99090	0.2965	93.3	5.78	2.14	0.80	8.72	2.59	1.06	0.37	0.22	1.65	0.49	0.19	0.06	10.55	3.13
24年目	H 60	0.98906	0.99250	1.00194	0.99081	0.2851	93.3	5.72	2.12	0.81	8.64	2.46	1.05	0.36	0.22	1.63	0.47	0.18	0.05	10.46	2.98
25年目	H 61	0.98894	0.99244	1.00193	0.99073	0.2741	93.3	5.65	2.10	0.81	8.56	2.35	1.04	0.36	0.22	1.62	0.44	0.18	0.05	10.36	2.84
26年目	H 62	0.98881	0.99238	1.00193	0.99064	0.2636	93.3	5.59	2.09	0.81	8.49	2.24	1.03	0.36	0.22	1.60	0.42	0.18	0.05	10.27	2.71
27年目	H 63	0.98870	0.99233	1.00193	0.99056	0.2534	93.3	5.53	2.07	0.81	8.41	2.13	1.02	0.36	0.22	1.59	0.40	0.18	0.05	10.18	2.58
28年目	H 64	0.98859	0.99228	1.00193	0.99048	0.2437	93.3	5.46	2.06	0.81	8.33	2.03	1.00	0.35	0.22	1.58	0.38	0.18	0.04	10.09	2.46
29年目	H 65	0.98848	0.99223	1.00193	0.99040	0.2343	93.3	5.40	2.04	0.81	8.25	1.93	0.99	0.35	0.22	1.56	0.37	0.18	0.04	9.99	2.34
30年目	H 66	0.98837	0.99218	1.00193	0.99032	0.2253	93.3	5.34	2.02	0.81	8.18	1.84	0.98	0.35	0.22	1.55	0.35	0.17	0.04	9.90	2.23
31年目	H 67	0.98826	0.99213	1.00193	0.99024	0.2166	93.3	5.27	2.01	0.82	8.10	1.75	0.97	0.34	0.22	1.53	0.33	0.17	0.04	9.81	2.12
32年目	H 68	0.98815	0.99208	1.00193	0.99016	0.2083	93.3	5.21	1.99	0.82	8.02	1.67	0.96	0.34	0.22	1.52	0.32	0.17	0.04	9.71	2.02
33年目	H 69	0.98804	0.99203	1.00193	0.99008	0.2003	93.3	5.15	1.98	0.82	7.95	1.59	0.95	0.34	0.22	1.51	0.30	0.17	0.03	9.62	1.93
34年目	H 70	0.98793	0.99198	1.00193	0.99000	0.1926	93.3	5.09	1.96	0.82	7.87	1.52	0.93	0.34	0.22	1.49	0.29	0.17	0.03	9.53	1.84
35年目	H 71	0.98782	0.99193	1.00193	0.98992	0.1852	93.3	5.03	1.95	0.82	7.79	1.44	0.92	0.33	0.22	1.48	0.27	0.17	0.03	9.44	1.75
36年目	H 72	0.98771	0.99188	1.00193	0.98984	0.1780	93.3	4.96	1.93	0.82	7.72	1.37	0.91	0.33	0.22	1.47	0.26	0.16	0.03	9.35	1.66
37年目	H 73	0.98760	0.99183	1.00193	0.98976	0.1712	93.3	4.90	1.91	0.83	7.64	1.31	0.90	0.33	0.22	1.45	0.25	0.16	0.03	9.26	1.58
38年目	H 74	0.98749	0.99178	1.00193	0.98968	0.1646	93.3	4.84	1.90	0.83	7.57	1.25	0.89	0.33	0.22	1.44	0.24	0.16	0.03	9.17	1.51
39年目	H 75	0.98738	0.99173	1.00193	0.98960	0.1583	93.3	4.78	1.88	0.83	7.49	1.19	0.88	0.32	0.22	1.42	0.23	0.16	0.03	9.08	1.44
40年目	H 76	0.98727	0.99168	1.00193	0.98952	0.1522	93.3	4.72	1.87	0.83	7.42	1.13	0.87	0.32	0.22	1.41	0.21	0.16	0.02	8.99	1.37
41年目	H 77	0.98716	0.99163	1.00193	0.98944	0.1463	93.3	4.66	1.85	0.83	7.34	1.07	0.86	0.32	0.22	1.40	0.20	0.16	0.02	8.90	1.30
42年目	H 78	0.98705	0.99158	1.00193	0.98936	0.1407	93.3	4.60	1.84	0.83	7.27	1.02	0.85	0.32	0.22	1.38	0.19	0.15	0.02	8.81	1.24
43年目	H 79	0.98694	0.99153	1.00193	0.98928	0.1353	93.3	4.54	1.82	0.84	7.19	0.97	0.83	0.31	0.23	1.37	0.19	0.15	0.02	8.72	1.18
44年目	H 80	0.98683	0.99148	1.00193	0.98920	0.1301	93.3	4.48	1.80	0.84	7.12	0.93	0.82	0.31	0.23	1.36	0.18	0.15	0.02	8.63	1.12
45年目	H 81	0.98672	0.99143	1.00193	0.98912	0.1251	93.3	4.42	1.79	0.84	7.05	0.88	0.81	0.31	0.23	1.35	0.17	0.15	0.02	8.54	1.07
46年目	H 82	0.98661	0.99138	1.00193	0.98904	0.1203	93.3	4.36	1.77	0.84	6.97	0.84	0.80	0.30	0.23	1.33	0.16	0.15	0.02	8.45	1.02
47年目	H 83	0.98650	0.99133	1.00193	0.98896	0.1157	93.3	4.30	1.76	0.84	6.90	0.80	0.79	0.30	0.23	1.32	0.15	0.15	0.02	8.37	0.97
48年目	H 84	0.98639	0.99128	1.00193	0.98888	0.1112	93.3	4.24	1.74	0.84	6.83	0.76	0.78	0.30	0.23	1.31	0.15	0			

路線名	箇所名	車線数	延長
国道17号	六日町バイパス	暫定2	5.1km

■事業費内訳 【全体事業費】

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				11,216	
	改良費				4,468	
		土工	m <sup>3</sup>	723,517	1,310	掘削(103,401m <sup>3</sup> )、切土(73,247m <sup>3</sup> )、盛土(766,240m <sup>3</sup> )
		地盤改良工	式	1	1,197	サンドマット、ペーパードレーン
		法面工	m <sup>2</sup>	97,384	82	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	73	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	1,220	21	
		函渠工	m	4,416	947	
		排水工	m	33,937	753	
		中央分離帯工	m	0	0	
		縁石工	m	5,082	27	
		雑工	式	1	57	構造物撤去等
	橋梁費				5,135	
		100m以上	m	1	4,671	JR上越線跨線橋、ほくほく線跨線橋、余川高架橋
		100m未満	m	1	464	国道17号橋、ランプ橋、余川IC橋
	舗装費				1,052	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	125,784	935	本線、ランプ、側道、県道、市道、農道等
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	36,358	116	
	付帯施設費				561	
		交通管理施設工	式	1	466	通信管路工、標識工、防護柵工、道路照明
		植栽工	式	1	46	
		調整池	式	1	49	
②	用地及補償費				14,685	
	用地費		m <sup>2</sup>	273,700	10,134	
		宅地	m <sup>2</sup>	51,500	3,502	
		田畑	m <sup>2</sup>	222,200	6,632	
		山林・原野	m <sup>2</sup>	-	-	
		その他	m <sup>2</sup>	-	-	
	補償費		式	1	4,551	
③	間接経費		式	1	4,299	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				30,200	

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
国道17号	六日町バイパス	暫定2	3.4km

■事業費内訳 【残事業費】

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				6,086	
	改良費				416	
		土工	m <sup>3</sup>	153,360	74	掘削(10,707m <sup>3</sup> )、盛土(142,537m <sup>3</sup> )、畦畔(116m <sup>3</sup> )
		地盤改良工	式	1	58	サンドマット、ヘアードレーン
		法面工	m <sup>2</sup>	11,305	9	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	11	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		管渠工	m	622	10	
		函渠工	m	1,570	170	
		排水工	m	3,825	83	
		中央分離帯工	m	0	0	
		縁石工	m	475	2	
		雑工	式	1	0	構造物撤去等
	橋梁費				5,135	
		100m以上	式	1	4,671	JR上越線跨線橋、ほくほく線跨線橋、余川高架橋
		100m未満	式	1	464	国道17号橋、ランプ橋、余川IC橋
	舗装費				435	
		車道舗装	m <sup>2</sup>	65,914	373	本線、ランプ、側道、県道、農道等
		歩道舗装	m <sup>2</sup>	19,435	62	
	付帯施設費				99	
		交通管理施設工	式	1	99	通信管路工、標識工、防護柵工、道路照明
		植栽工	式	1	0	
		調整池	式	1	0	
②	用地及補償費				4,176	
	用地費		m <sup>2</sup>	30,653	904	
		宅地	m <sup>2</sup>	9,066	517	
		田畑	m <sup>2</sup>	21,587	387	
		山林・原野	m <sup>2</sup>		0	
		その他	m <sup>2</sup>		0	
	補償費		式	1	3,272	
③	間接経費		式	1	1,704	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				11,966	

【単価等について】

- 工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用
- 用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用



全体

路線名	箇所名	車線数	延長
国道17号	六日町バイパス	2	5.1km

### ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	5.1	3,350	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	5,142	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			8,492	

#### 【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
国道17号	六日町バイパス	2	3.4km

### ■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	3.4	2,500	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	3,800	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			6,300	

#### 【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。